

令和4(2022)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

Table with 4 columns: 施設名称, 施設所在地, 指定期間, 施設区分, 事業実施型. Values include 郡山市老人福祉センター寿楽荘, 郡山市熱海字熱海五丁目16番地, 平成31年4月1日～令和6年3月31日, 指定管理者, 社会福祉法人郡山市社会福祉事業団.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section I: 市民の平等な利用の確保. Rows 1-2 with sub-totals.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section II: 施設の効用の最大限の発揮. Rows 3-9 with sub-totals.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section III: 管理経費の縮減. Rows 10-11 with sub-totals.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section IV: 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤. Rows 12-14 with sub-totals.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section V: 適切な施設の維持管理. Rows 15-21 with sub-totals.

Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section VI: 雇用及び地域経済への配慮. Rows 22-23 with sub-totals.

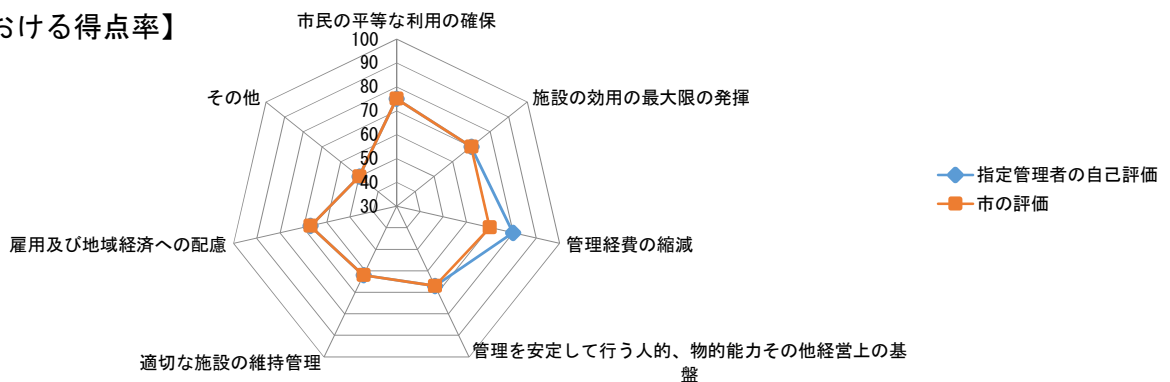
Table with 8 columns: 評価項目, 評価基準, 配点(標準点), 指定管理者自己評価, 自己評価コメント, 市評価, 市評価コメント, 特記事項. Section VII: その他. Rows 24-26 with sub-totals and a final 合計点 row.

	実 績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	14,939	15,011	15,091	15,174		60,215
利用料金収入 (千円)	957	846	1,086	1,130		4,019
利用者数 (人)	5,924	4,448	5,585	5,868		64,234
二次評価 (市の評価)	C ⁺	C ⁺	C ⁺	C ⁺		
備 考	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、R2.2.25から講座等の中止、R2.3.4から入浴利用の休止となった。					
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館、事業の休止や人数制限等があった。					
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業の休止や人数制限等があった。					

サービス向上対策

- パンフレット等を各施設、関連施設に常設させていただいた。
- 事業団ウェブサイトにて施設の情報を公開している。
- 利用者の方々とのコミュニケーションを図り、親しみやすい環境作りを行っている。

【各評価区分における得点率】



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
C ⁺	67	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <p>利用者の増加を図るため、パンフレットを活用しPRを行った。経費削減の為、こまめな節電に努めた。寿楽荘独自のアンケートを実施し、館内の禁煙・禁酒等の周知を行い、施設的环境維持に努めた。</p> <p>【次年度に向けて改善が必要な点】</p> <p>新型コロナウイルス感染症が緩和されたことにより、前年度より収入及び利用者数が増加したが、目標には達していないことから、次年度も適切な平等利用の確保を行い、サービス向上に努める。</p>

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
C ⁺	66	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <p>施設利用者数の確保に向けて、積極的な施設PR等に取り組み、利用料金収入及び利用者数の増加を図ることで、施設利用者数がコロナ禍前の数にかなり近づいてきている。</p> <p>施設の老朽化が著しいが、利用者へのサービス低下を招くことなく、適切な維持管理や補修がなされている。</p> <p>【次年度に向けて改善を望む点】</p> <p>利用者数は目標値の7割程度にとどまっているが、前年度と比較すると利用者数、利用料金収入共に上昇傾向であり、利用者数はコロナ禍前のレベルまで回復してきている。引き続き基本的な感染防止対策を講じながら、利用者数の確保に向けた創意工夫を検討願いたい。</p> <p>施設がかなり老朽化していることを常に意識し、施設設備等の日常点検には万全を期されたい。</p>

【改善のための行動計画】

行動計画
<p>【前年度の指摘事項】</p> <p>利用料金収入については昨年度を上回ったが、利用者数は目標値の7割程度にとどまっているため、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、利用者数の確保に向けた創意工夫を検討願いたい。</p> <p>施設が老朽化していることを常に意識し、施設設備等点検の充実には万全を期されたい。</p> <p>【改善対応状況】</p> <p>利用料金収入については、前年度を上回っており上昇傾向にあるが、目標にはまだ達していない。施設のPR活動を継続して行い、新規利用者の確保に努めたい。</p> <p>施設の老朽化については、日頃から点検を行い、修繕をし維持管理に努める。</p>